

## 中国：2020年1～4月の自転車輸出状況について

中国機電産品輸出入商会（機電商会）は6月17日に2020年1～4月の自転車輸出状況について発表した。

機電商会発表文書

<http://www.cccme.org.cn/news/content-3002154.aspx>

1～4月という区切りで発表を行う事はあまりないと思われるが、足元で大きな変化が起きていると判断されたため発表されたものと思われる。それによると、2020年の1～4月の自転車輸出金額は対前年同期比で減少が続いているものの、第一四半期と比べると減少幅が小さくなってきており、国別で見ると増加に転じているところも出てきているとのことである。同発表によると、我が国は2020年1～4月の中国自転車輸出において第一位の仕向け地になっており、同時期の輸出金額は前年同期比減少を示しているものの、4月単月の輸出金額は前年同期比38.3%の増加を示したと報告されている。尚、通常中国の自転車輸出において最大の仕向け地は米国であるが、2020年1～4月においては二位に後退し、代わって我が国向けが第一位となっているようである。この他、韓国、ベトナム、オランダ、メキシコ向け輸出が増加を示している。機電商会では、欧米各国では自転車利用が急増しており、これまでの輸出減少傾向は今後さらに緩和されていくものと予測している。

この他にも中国の自転車業界が活況を呈している模様は業界団体からいくつか報告されており、中でも上海市自転車行業協会（上海協会）は、冷静な思考を促す報告や、輸出増加の現状に関する報告を行っている。

上海協会発表文書

<http://www.shbicycle.com/detail.asp?id=16334>

<http://www.shbicycle.com/detail.asp?id=16343>

詳細について関心のある方は、上記の発表文書を参照していただきたい。

以上